

欧米の都市景観と 大学キャンパスの魅力

講師 | 宮本文人 (東京工業大学教授)

2016年11月24日(木)

時間 | 14:45 ~ 16:15

場所 | 一橋大学東キャンパス
国際研究館3F 大会議室



概要 | 建築学の立場から欧米の都市景観と大学キャンパスの魅力を次の観点から語りたい。

- ①建築学とは何か — 建築学には、建築家を育てる設計分野に加えて様々な専門分野が存在する。
- ②欧米の都市は何故魅力的なのか — 都市景観の魅力を生み出すものとして、建築、道路、広場、緑地と、これらが構成する都市の骨格の存在がある。
- ③欧米の大学キャンパスは何故魅力的なのか — 大学キャンパスの魅力を生み出すものとして、建築、道路、広場、中庭と、これらが構成する外部空間の存在がある。

講師プロフィール |

一橋大学経済学部卒、東京工業大学工学部建築学科卒、同大学院修了。その後も東京工業大学にて助手、助教、教授を務め、現在は同大学環境・社会理工学院建築学系教授。専門分野は建築計画学（とりわけ学校建築、地域施設、環境心理学）。

聴講歓迎 | 事前申込不要 | 先着40名

問い合わせ先 | 小泉順也 (言語社会研究科)
m.koizumi@r.hit-u.ac.jp